

## 第 29 回札幌オリエンテーリングクラブ大会参加の皆様

本日 2 日目ロング競技についてヒグマ出没の報を受けて競技を中止とさせていただきます。遠方からご参加いただいた皆様には大変申し訳なく思いますし、昨年来から調査・準備を続けてきた者としては断腸の思いでしたが安全管理上ご理解いただきたく存じます。

地図返却が間に合わずお引き取りいただけなかった皆様には郵送にて発送いたします。yamada@spk-o.com 宛までクラス名・お名前をご記載ください。

経緯は下記の通りです

6:50 頃より 2 名 1 組にてコントロール確認開始。熊鈴の他に陸上用スタート雷管に匹敵する大きな音が鳴る 100 円ショップ購入のピストルを鳴らしながら業務遂行。

8:14 過ぎ完了。

9:26 スタート開始

10:37 参加者から 134 コントロール付近（厚平内林道 東約 100m）でヒグマ遭遇の電話連絡を受ける。

10:39 一斉無線にて各担当者にヒグマ出没による大会中止を指示

極力大きな道を使い集団で会場に向かうよう参加者に通知するよう指示

最初の電話以降断続的に参加者からヒグマ遭遇の電話を受電 153→154 に向かう W21E 参加者からも遭遇の電話あり

未帰還者管理の徹底

12:20 未帰還者ゼロを確認 現状ケガ等の報告なし

会場にて参加者からのお話をまとめると 2 頭の別個体がトレイン内に侵入していた可能性が高い。かなりの至近距離にてうなり声でヒグマに気付いた参加者もあり非常に緊迫した状態だった話を 2 名の参加者から伺いました。

結果として今回通信手段を持って出走いただいた皆様のおかげで迅速に中止撤退指示を出すことができ、未帰還者の早期解消につながったものと思われま。また、ヒグマ出現をトレイン内で声かけいただいたり、給水ポイント等で他の参加者に声かけいただいで集団での帰還に努めるよう尽力いただいた参加者もいらっしゃると思っております。最悪の状態でも最善を尽くすことができたのは参加者の皆様のご理解のおかげと深く感謝申し上げる次第です。

調査者である私は幸いにして一度もヒグマに遭遇したことはありませんが、ヒグマは常に近くで様子を伺っているものとして覚悟を持っています。今回、コントロール確認時にどんなに音を鳴らして熊払いを行ったとしても、その数時間後に厚平内林道西方からトレイン内に侵入されてしまったら対処のしようがありません。

今後の安全管理、トレインの使用については弊クラブ内でも様々な意見が出るものと思われます。現時点で決まっていることは何もありません。来年以降の大会開催についても未定ですが今後も札幌オリエンテーリングクラブをよろしくお願い申し上げます。

第 29 回札幌オリエンテーリングクラブ大会  
運営責任者 山田 健一